

浜名湖のこれまでと今、未来

浜名湖の水をきれいにする会

会長 湖西市長 三上 元

1 浜名湖の歴史的経過

2 浜名湖の今

2-1 浜名湖の地形

2-2 浜名湖の水環境

2-3 浜名湖の水質

2-4 浜名湖の漁業

2-5 浜名湖の自然

3 浜名湖の未来



1 浜名湖の歴史的経過

- 862年 浜名湖南端から太平洋に注ぐ浜名川河口に「浜名の橋」が架けられ東海道、東国方面への交通が確保される。
- 1498年 明応の大地震が発生 地震・津波により今切口が決壊し、遠州灘とつながる。※今切口の成立には諸説あり
- 1510年 暴風雨により今切口が広がる。※1510年を今切口の成立とする説もあり。
- 1574年 徳川家康が新居の船守に今切渡船の権利を与える。
- 1600年 新居に今切関所が設置される。
- 1699年 同年の暴風雨の被害により1702年に関所、宿場の一部が移転する。
- 1707年 宝永大地震により新居宿、白須賀宿が壊滅状態となる。
翌年、新居宿と関所は現在地へ、また白須賀宿は潮見坂上に移転する。
- 1854年 安政の大地震により今切口が200間から700間に広がる。
- 1953年 台風13号による新居弁天地区に高潮被害が発生する。
これを契機に今切口に防波堤建設が進む。
- 1958年 今切口の防波堤が完成。

2-1 浜名湖の地形

浜名湖は、日本のほぼ中央に位置し、ちょうど手のひらを広げたような形をしています。その流域には浜松市、湖西市の2市があり、合計で約886,000人が住んでいます。入り組んだ地形から、水が停滞しやすい、閉鎖性水域でもあります。かつては淡水湖でしたが、1498年の大地震で今切口が遠州灘とつながり、流れ込む河川の淡水と1日2回の潮位変動で4,230万 m^3 の海水が出入りする汽水湖です。

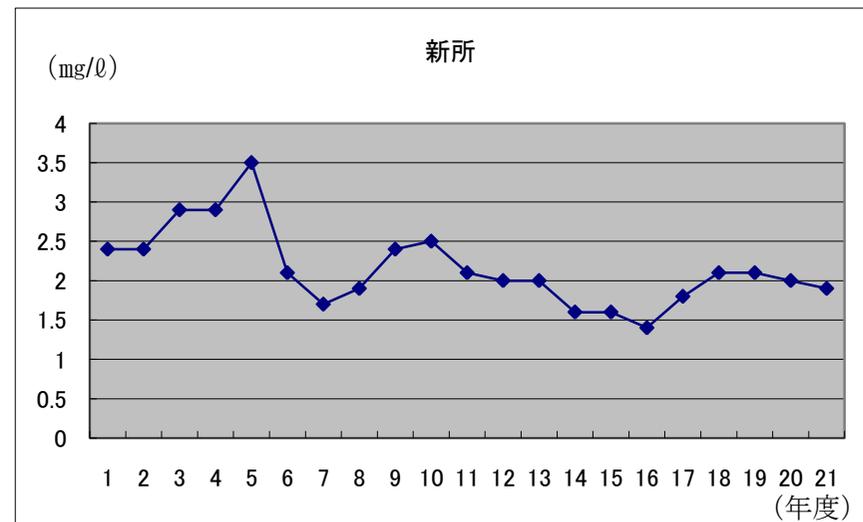
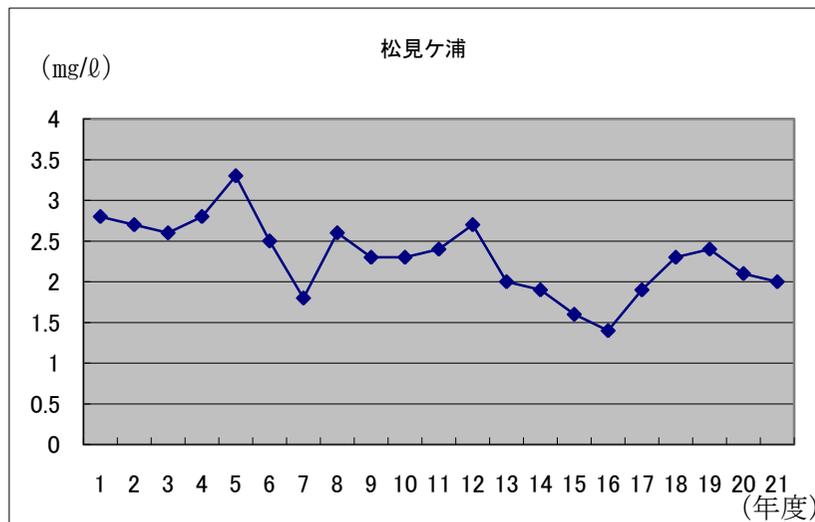
●浜名湖のあらし

◆面積	70.4 Km^2 (全国10位)	(参考) 琵琶湖	670 Km^2
◆周囲	128 km (全国3位)		235 km
◆水深	平均 4.8 m		平均 41 m
	最大16.1 m		最大104 m
◆容積	3億3000万 m^3		275億 m^3

2-3 浜名湖の水質

人口の増加や生活スタイルの変化に伴い、浜名湖の水質は次第に汚れ、浜名湖で遊ぶことも少なくなっていました。しかし、公共下水道の整備、合併処理浄化槽の普及、住民の意識向上により浜名湖の水質は近年改善しています。ちっ素・リンについては、ここ数年環境基準を達成していますが、CODにおいては環境基準を満たしていない地点もあります。

COD（化学的酸素要求量）



2-4 浜名湖の漁業

豊富な栄養に恵まれた浜名湖は様々な魚の稚魚の生育場所となっています。

静岡県内唯一のノリ、カキ、クルマエビの漁場であり、日本で数少ないノコギリガザミ（ドウマン）の漁場の一つでもあります。

また、一時期減少していたアサリの漁獲高もここ数年は回復しつつあります。

●すんでいる魚介類の種類 **700種以上**

◆魚類 401種・・・琵琶湖 54種

◆エビ類 59種

◆カニ類 92種

◆貝類 121種・・・琵琶湖 40種

◆その他

● 浜名湖の生き物



トゲノコギリガザミ (ドウマン)



アサリ【マルスダレガイ科】



ウナギ【ウナギ目ウナギ科】

2-5 浜名湖の自然

浜名湖の豊かな自然は、四季を通じて人々の暮らしに潤いと安らぎを与えてくれます。

うなぎやすっぽんなどの特産品のほかに、マリンスポーツやフィッシング、潮干狩り、たきや漁が楽しめます。競艇、海水浴場なども浜名湖を代表するレジャースポットです。

また、浜名湖周辺は昔からものづくりが盛んで、自動織機を発明した豊田佐吉の出身地であり、そのほかにも多くの偉人を輩出しています。

毎年6月第一日曜日には「**浜名湖クリーン作戦**」を開催しており、住民や自治会、中・高校生、各種団体など多くの方が参加して、浜名湖湖岸の清掃活動を実施しています。

さらに、環境学習の一環として、8月に浜名湖周辺の中学生を対象に「**浜名湖湖上セミナー**」を開催して、水質調査の体験や講師の説明を聞いて、湖水浄化の大切さを学んでいます。



浜名湖湖上セミナー（水質検査の体験）



浜名湖湖上セミナー（講話）



浜名湖クリーン作戦（白須賀海岸）



浜名湖クリーン作戦（海釣公園）

3 浜名湖の未来

■平成 22 年 2 月 湖面分割により市域に算入

① 流域での排水対策

- ・下水道整備や合併処理浄化槽の設置の推進

② 家庭での水質浄化

- ・住民一人ひとりが生活排水対策に取り組むための環境意識のさらなる啓発とその実践

⇒エコクッキングや浄化槽管理講習会の開催、天ぷら廃油の回収、環境学習・環境美化

活動の実施

③ 地域での協働

- ・市民、団体、行政、研究機関等が、浜名湖の環境保全活動や環境学習に役立つ情報収

集や意見交換を行い、活動連携の促進を図る。

■平成 22 年 9 月 ラムサール条約湿地の潜在候補地に選定